

平成27年度 事業報告

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

I 一般情勢

平成27年度の政治・経済社会の一般情勢は、安倍内閣誕生後の経済政策の効果により円安・株高の傾向が顕著になってきたこと、及び一部大企業・業種では賃金のベースアップが実現するとともに、労働市場においても有効求人倍率が比較的高い水準となるなど、景気回復への足掛かりとなる兆しがうかがえましたが、中小企業にはその効果が十分には浸透していない状況下で、引き続き中小企業への影響について、政策動向を注視する必要がある年でありました。

さらに少子高齢化の進展により、団塊の世代全員が65歳以上、さらに10年後は75歳以上の後期高齢者となり、一方では人口減少による人手不足対策も懸念された状況に鑑み、労働・社会保険諸法令、及び労務管理の専門家として、我々社会保険労務士（以下「社労士」という。）の専門領域（労働・雇用・年金・医療・育児・介護等）分野における期待と課題が一層顕著になって参りました。

このような状況の中で、これに応えるべく兵庫県社会保険労務士会（以下「本会」という。）は、新たな執行部体制のもとで、会員の参加と協力を得ながら、会員の職域拡大の推進・展開、及び能力保全、並びに社会的地位の向上に資する諸事業に取り組みました。

II 重点事業

平成27年度は、次の3つの課題を次年度以降に繋ぐ重点事項として取り組みました。

【1】社会貢献事業の推進・展開、及び行政関係機関・団体との事業連携

(1) 社会貢献委員会の設置

学校教育・成年後見・労働条件診断等を社会貢献事業として位置づけ、その組織運営を効率的に行うため、社会貢献委員会を設置して常設委員会を7つとし組織の整備を図りました。

(2) 行政及び関係団体事業との外部連携

行政、及び関係団体との共催・後援・支援等による合同相談事業、及びテレビ・ラジオのマスコミ媒体の利用による広報、及び司法分野の事業における他士業との会員の講師派遣、並びに法テラス兵庫地方協議会（以下「法テラス」という。）・連合兵庫等との情報交換に努めました。

【2】新規事業の開発・拡充

(1) 業務領域拡充のための受託事業

前年度に続き労働局から「医療労務管理相談コーナー事業」の受託のほか、新規に建設業種の「人材不足分野における人材確保のための雇用管理改善促進事業（啓発促進コース）」を、また兵庫県からは、「建設業若年者入職促進・人材育成事業（処遇改善）」を新規受託し実施しました。

(2) 各種相談事業と能力開発事業（特別研修・伝達研修）

全国社会保険労務士会連合会（以下「連合会」という。）が厚生労働省から受託した「医療勤務環境改善マネジメントシステム」事業の普及促進セミナーの周知、及び医療・介護等労務コンサルタント制度推進のための各種相談事業、並びに業務領域拡大のための能力推進事業として、各種伝達研修を実施しました。

さらに本年1月から運用が開始された「マイナンバー制度」については、事前に2回に分けて会員に対する業務特別研修会を実施したほか、収集した特定個人情報の取り扱い、及び労働社会保険諸法令の手続き業務への影響の度合い、社労士事務所における取扱規程の策定、セキュリティ対策等関係情報の収集と会員周知、並びに補足研修を実施しました。

(3) 内部関係組織の整備・推進

年金事務所の受託事業等受託契約における当該要員の確保等の円滑な推進を図るために、本会においても支部の協力を得ながら、内部関係組織との執務連携体制の整備に努めて、年金事務所の相談要員の一元的把握・配置、及び実務能力保全のための研修を実施しました。

【3】社労士制度、及び社労士業務の広報並びに研修活動の推進

(1) 社労士制度の周知活動

社労士制度創設50周年にむけて国民・地域住民目線で作成されたホームページにより、社労士業務と社労士制度の周知活動を充実し、社労士の社会的認知度の向上に努めました。

(2) 職業倫理の保持

社労士業務に対する期待と社会的認知度の向上に鑑み、特に会員に職業倫理を保持するため、各種研修会等の機会をとらえて啓発・研修を実施しました。

以上3つの事項を重点課題として次の事業を推進しました。具体的な事業内容は、次の通りです。

Ⅲ 事業概要

1 本会が管理運営している相談事業

(1) 「街角の年金相談センター」に関する事業

連合会が日本年金機構から受託・開設して、本会が運営管理している「街角の年金相談センター」との内部連携を図り、年金相談員の確保と能力保全・人材育成のための研修カリキュラムの検討を加え、実務研修事業の充実に努めました。

(2) 認証ADR機関の運営に関する事業

「社労士会労働紛争解決センター兵庫」に関する情報を、労働行政・関係機関・県内各種事業主団体との連絡会で周知し、リーフレット、ホームページにより、無料制度の周知をするとともに、総合労働相談所と地域総合労働相談所内の相談員等の執務連携に努めました。

また総合労働相談やトラブル相談をあっせんに繋げるための体制づくりとして、他府県センターとの

情報共有、及び特定社労士研修に活用できる情報の収集、さらに「法テラス」、及び「連合兵庫」の窓口との業務連携による相互利用勧奨に努めました。

(3) 各種相談業務協力に関する事業

本会で実施している労働相談・年金相談・街頭無料相談会のほか、連合会・行政機関・他士業団体との合同相談会への参加、及び共催・後援による協力をしました。

2 事業開発に関する事業

(1) 業域拡大事業（受託事業）

医療業界における業域拡大の推進の一環として、労働局から引き続き「医療労務管理相談コーナー事業」の受託、さらに新規に「人材不足分野における人材確保のための雇用管理改善事業（啓発促進コース）」、兵庫県からも新規で、「建設業若年者入職促進・人材育成事業（処遇改善）」を受託し実施しました。また会員の能力保全のための実務研修、及び企業労務担当者に対しては、会員講師の派遣による研修を実施しました。

さらに医療・介護業務の業域拡大のため、社労士労務コンサルタント事業推進のために連合会の中央研修を活用して、会員に対する伝達研修を実施しました。

(2) 中小企業創業支援事業

日本政策金融公庫の創業・開業支援事業として、会員講師の派遣によるセミナーを実施しました。また「公庫相談会」を神戸店で開設実施し、さらに県下各店への拡充に着手しました。

3 電子化に関する事業

(1) 電子申請の周知

会報・広報による電子申請の周知に努めました。

(2) 電子申請ヘルプデスクの拡充

ヘルプデスク相談担当者会議を開催し、相談態様や相談内容の実態を把握して、次年度に繋がる提案等を含んだ意見を整理したほか、電子申請への対応について行政との情報交換に努めました。

(3) マイナンバー制度への対応

会員に対して制度周知のため、2回に分けて会員に対する事前研修を実施し、さらに平成28年1月施行後は、セキュリティ、及び取扱規程改正等について、行政からの情報等の収集・周知等を行うとともに、施行後の行政情報の収集、及び改正法令研修等の活用による会員周知に努めました。

4 研修に関する事業

(1) ニーズに合わせた研修会の開催

① 本会研修

改正法令等研修会・倫理研修・労働安全衛生管理研修会・新規入会者研修会・新規開業者研修会のほか、本会特別研修（緊急）として「マイナンバー制度研修会」、並びに「第8次社労士法改正研修会（補佐人制度等実務研修会）」を実施しました。

② 支部研修等

各支部研修、並びに会員による自主研究会へ支援を実施しました。

③ ブロック研修

支部を東・中・西の3ブロックに分けて研修会を実施し、各支部の研修内容の情報共有による研修事項の調整と支部間の協力関係を支援するための支部研修担当者会議を開催し、会員のニーズに合わせた研修を行い、会員の資質向上に努めました。

(2) 研修参加への呼びかけ

連合会、及び近畿地域協議会（以下「近畿地協」という。）主催の研修会への本会会員の積極的な参加を呼びかけました。

5 広報に関する事業

(1) 「社労士ひょうご」の誌面等の充実

社労士に対する業務情報の発信媒体の基幹となる本会の月刊会報誌「社労士ひょうご」の誌面・内容の更なる充実に努めました。

(2) 情報の更新整備

国民・地域住民への社労士制度・社労士業務の周知、及び社会的認知度の向上、並びに会員への情報サービスの向上を目指して、ホームページ内容の充実、情報発信の迅速性、情報更新等の整備に努めました。

(3) 社労士の社会的認知度の向上

社労士の社会的認知度向上と社労士業務の拡大を図るため、社労士業務を広報できる媒体の拡充を目指して、ラジオ・テレビCM、新聞・自治体広報誌の活用、番組出演等、及び地域住民に呼びかける外部媒体を活用した広報活動を推進しました。

6. 監察等に関する事業

(1) 業務侵害に対する監察活動

行政、及び商工会議所等関係機関とも提携し、また広く会員の協力を得ながら情報収集に努めるとともに、収集した事案について必要により調査・照会等の監察活動に努めました。

(2) 行政窓口での指導要請

連合会や近畿地協、他府県会との共通した事案の問い合わせには、個人情報の取扱いに留意しながら情報提供をするとともに、行政窓口での指導を依頼し協力を求め社労士の職域保持に努めました。

(3) 苦情処理対応について

社労士会員を含む外部からの社労士に対する苦情申し立て事案に対しては、連合会とも連携し、また監察委員会からの協力を得ながら、苦情等相談処理対応をし、必要により個別の注意喚起指導も行いました。

7. 社会貢献に関する事業

国会としての社会貢献を果たすための事業を、次の通り推進しました。

(1) 学校教育に関する事業

① 出張授業

中学校・高等学校教育の現場において、県下公立・私立校に広く呼びかけ、労働・社会保障教育の促進・支援に取り組みました。更に特別支援校の出張授業、及び関係父兄への講話にも対応しました。

② キャリアセミナー

県内大学（短大を含む）のキャリアセンターにおける就職活動支援のセミナー、及び社会保障教育講座の導入促進を図り実施しました。

③ 大学講義

関西学院大学法学部の講座として、春学期は「労働法概論」、秋学期は「企業法務実践演習」を本会の推薦会員による担当講義で、単位認定まで実施しました。

また甲南大学法学部においても、今年度後期から、2回生「選択演習」を開講しました。

④ 寄附講座

近畿地協の行う関西大学政策創造学部、及び同志社大学商学部における寄附講座へ本会講師を派遣しました。

(2) 成年後見制度に関する事業

① 神戸家庭裁判所への候補者登載名簿の提出、自治体への働きかけ

兵庫社労士成年後見センター運営部（以下「運営部」という。）は、兵庫社労士協同組合（以下「協同組合」という。）に運営を委託した「社労士成年後見人養成講座」、及び「更新研修」の受講修了者から、成年後見人候補者として名簿登載し、神戸家庭裁判所へ提出を行い、また引き続きこの制度に参画できるよう主要自治体等への働きかけを行いました。

② 街頭無料相談会時のPR及び相談受付

成年後見制度、及び本会の制度参画の周知のため、相談会ポスター、及び頒布するチラシに成年後見に関する記載を行い、また制度に関する相談を受けました。

③ 運営部・地区会活動

定期的に運営部会議を開催しました。また運営部業務の一部を担う県下3地区会において、地域包括支援センター等関係機関・団体への窓口訪問により本会の取組みPR・ニーズ把握・調査・情報交換

等の活動を行い、並びに自主勉強会の開催、各種団体が実施する研修会等の情報提供により、自己研鑽を支援しました。

(3) 労働条件診断推進事業

① 実務研修の実施

連合会との連携を図りながら、社労士が顧問先・関係事業主への労働条件指導に資するよう「医療・経営労務診断実務研修」への講師派遣を実施しました。

② 社労士認定制度の案内

連合会が推進する社労士認定制度（ROBINS）の案内に協力しました。

③ 指定管理者制度の導入促進・社労士の登用

兵庫県社会保険労務士政治連盟（以下「県政連」という。）と連携して、社労士の職域・業務領域確保のために、引き続き行政、及び主要自治体・民間事業主等へ指定管理者制度、社労士労働条件審査制度、社労士労働条件診断の導入促進と、併せて法務省設置の評価委員会等への会員登録のほか、自治体に対して社労士の活用要請に努めました。

④ 無期転換指導

労働条件改善の一環として、非正規職員の正規職員との労働条件格差是正に資する労働条件診断に協力しました。

8. 行政機関・各種団体等との連携に関する事業

(1) 行政等との定期協議会の開催

行政機関等への協力を通して兵庫労働局、日本年金機構近畿ブロック本部、三宮（代表）年金事務所、全国健康保険協会兵庫支部との定期協議会のほか、連合兵庫との情報交流会を開催しました。

(2) 行政との連携により、兵庫労働局・兵庫県からは、職域別の労務・雇用管理改善事業の委託を受け実施しました。（前述）

(3) 「阪神・淡路まちづくり支援機構」委員会開催

県下12土業等団体の運営委員会・事務局委員会に出席して情報交流を図りました。

(4) 「兵庫県自由業団体（10土業）連絡協議会」等の開催と合同相談の実施

他土業団体等との交流を通じ情報の収集と事業協力・連携に努めました。さらに第2回合同無料相談会「お悩みパーフェクト相談会」の開催を継続実施しました。

(5) 各支部単位に兵庫行政評価事務所の主催する「1日行政合同相談会」に参加し、無料相談を実施しました。

(6) 内部関係機関との連絡会の開催

本会・県政連・兵庫SR経営労務センター・協同組合との4者連絡会を開催し情報共有・交流を図りました。

9. 本会組織に関する事業

(1) 「事業推進室」の設置等

本会の事業組織の拡大、及び会員数の増大に対応し、今後の効率的かつ適格な事業展開の推進に向けて、本会業務の統括組織、及び常務委員会の事業組織の再編整備に着手しました。

本会事業運営の円滑化、及び会長方針の情報共有と伝達の効率化を図るため、正副会長等を構成員とする「事業推進室」を設置開催したほか、事務局担当職員の役割分担の拡充に着手しました。

(2) 本会会館等施設活用調査

本会組織体制の一環として行っている本会施設活用調査と事業量、及び施設面積等の分析を引続き実施しました。

10 社労士法改正に関する事業

第8次社労士法改正後の対応として連合会、及び県政連との連携を密にし、改正3項目、及び附帯決議について円滑な運用に資するために、必要な情報収集（県政連との連絡会・政策セミナー等への参加）、周知（「社労士せいれん兵庫」の配布）、会員に対しては、「第8次社労士法改正研修会（補佐人制度等実務研修会）」を実施しました。

11 連合会の受託事業の実施協力

連合会試験センターと連携し、本会会員による第47回社労士試験の実施、並びに連合会主催の第11回特定社労士特別研修の県内会場での実施協力をしました。

12 その他

平成28年3月31日現在の「会則・諸規程集」の作成・配布をしました。また平成27年8月1日現在の「会員名簿」の作成、及び会員の情報公開の取扱規程の作成・周知をしました。

Ⅲ 事業実績

1. 会 員

平成27年4月1日現在	1,631名（4月1日付入会者16名を含む）
平成27年3月31日現在	1,615名（法人事務所数19法人）
平成28年3月31日現在	1,625名（法人事業所数24法人）
平成27年度中の入会者	95名
退会者	85名
入会法人数	5法人

入会者内訳

	開業	法人の社員	勤務等	合計
新規登録による入会	31	0	51	82
他府県会からの異動による入会	5	1	7	13
再登録による入会	0	0	0	0
計	36	1	58	95

退会者内訳

	開業	法人の社員	勤務等	合計
死亡による退会	2	0	1	3
本人の都合による退会	29	0	33	62
廃業による退会	0	0	0	0
他府県会への異動による退会	8	0	12	20
登録取消処分による退会	0	0	0	0
計	39	0	46	85

支部別会員数（平成28年3月31日）

支部	開業	法人の社員	勤務等	合計	法人
尼崎	72	2	43	117	1
伊丹	90	2	28	120	1
西宮	145	11	93	249	6
神戸東	227	12	118	357	9
神戸西	186	3	92	281	2
明石	90	0	47	137	0
加古川	52	2	14	68	1
西脇	48	2	14	64	2
姫路	146	2	62	210	2
但馬	21	0	1	22	0
計	1,077	36	512	1,625	24

物故者

氏名	支部	死亡年月日
大江 雄一郎	西脇	平成27年3月30日
山内 康弘	西宮	平成27年11月24日
村上 和男	神戸東	平成28年3月13日

2. 本会会議（各委員会、打合せ等は省略）

年月日	会議名	会場	主要議題
平成 27.4.16	平成26年度 第6回常任理事会	兵庫県社会保険労務士会館	平成26年度事業報告、平成26年度決算報告、各委員会運営事項、その他
27.4.28	平成26年度 第5回理事会	パレス神戸	平成26年度事業報告、平成26年度決算報告、期末監査報告、各委員会運営事項、その他
27.5.29	平成27年度 第37回通常総会	ホテルオークラ神戸	平成26年度事業報告、平成26年度決算報告、平成27年度事業計画（案）、平成27年度収支予算（案）、会則の一部改正（案）、任期満了に伴う役員選任
27.5.29	平成27年度 第1回理事会	ホテルオークラ神戸	会長・副会長の互選
27.6.8	第2回理事会	パレス神戸	常任理事の選任、各常務委員会、綱紀委員の委嘱、連合会理事候補者の選任及び代議員、その他
27.7.15	第1回常任理事会	兵庫県社会保険労務士会館	各委員会運営事項、その他
27.7.31	第3回理事会	パレス神戸	各委員会運営事項、その他
27.10.14	第2回常任理事会	兵庫県社会保険労務士会館	各委員会運営事項、その他
27.10.29	第4回理事会	パレス神戸	各委員会運営事項、中間監査報告、その他
27.12.2	第3回常任理事会	兵庫県社会保険労務士会館	各委員会運営事項、その他
27.12.18	第5回理事会	パレス神戸	各委員会運営事項、その他
28.2.5	第4回常任理事会	兵庫県社会保険労務士会館	各委員会運営事項、その他
28.2.19	第6回理事会	パレス神戸	各委員会運営事項、その他
28.3.8	第5回常任理事会	兵庫県社会保険労務士会館	平成28年度事業計画（案）等、平成28年度予算（案）、各委員会運営事項、その他
28.3.24	第7回理事会	パレス神戸	平成28年度事業計画（案）等、平成28年度予算（案）、各委員会運営事項、その他

3. 連合会会議

年月日	会議名	会場	主要議題
平成 27.4.8	平成27年度 近畿地域協議会定例会	ホテルグランヴィア 大阪	平成26年度近畿地域協議会事業実施状況報告及び決算報告並びに監査報告、平成26年度関西大学大学院特別推薦入学試験の実施結果及び平成27年度実施内容、平成26年度寄附講座の実施状況について、平成26年度TVCMの実施結果及び平成27年度実施方針について、平成26年度セミナー及び労務管理研修の実施結果及び平成27年度実施方針

年月日	会議名	会場	主要議題
27.6.3	第133回常任理事会 第192回理事会	パレスホテル東京	平成26年度事業報告(案)、決算報告(案)、平成27年度収支予算(案)一部修正、理事会及び常任理事会運営細則(案)、平成27年度通常総会付議事項及び運営
27.6.29	第193回理事会	パレスホテル東京	平成27年度通常総会について
27.6.30	平成27年度通常総会	パレスホテル東京	平成26年度事業報告、平成26年度決算報告及び特別会計決算報告承認、平成27年度事業計画(案)、平成27年度収支予算案及び特別会計収支予算(案)、全国社会保険労務士会連合会会則一部改正(案)審議、理事補欠選任の承認、役員改選
27.6.30	第194回理事会	パレスホテル東京	全国社会保険労務士会連合会役員改選について
27.9.7	第134回常任理事会 第195回理事会	パレスホテル東京	平成27・28年度の委員会体制、理事会及び常任理事会運営細則(案)
28.1.18	第135回常任理事会 第196回理事会	パレスホテル東京	平成28年度事業計画・収支予算(案)
28.3.7	第136回常任理事会 第197回理事会	パレスホテル東京	平成28年度事業計画(案)、収支予算(案)、都道府県社会保険労務士会会則準則一部修正(案)、連合会個人情報保護委員会規程(案)

4. 主な事業

(1) 関係法令研修等

本会・ブロック主催

研修名称	開催年月日	会場	内容	講師	出席数
第1回 西ブロック研修会	平成 27.9.5	東播磨生活創造 センター「かこむ」 1階講座研修室	障害者を取り巻く福祉制度と就労支援	1	66
第1回 中ブロック研修会	27.9.12	兵庫県私学会館 大ホール	どうなる!? 共済との一元化で変わる 年金相談対応	1	149
労働安全 衛生管理研修会	27.10.2	兵庫県私学会館 大ホール	「現場指導」を行うにあたって知ってお きたい労働安全衛生の基礎知識	1	115
第1回 東ブロック研修会	27.10.9	尼崎商工会議所 7階 701会議室	昨今の労働基準行政の運営方針を踏ま えた臨検対応等のあり方	1	127
倫理研修	27.10.31	神戸朝日ホール	倫理について	1	273
近畿地域協議会 主催セミナー	27.11.18	ホテルグランヴィア 和歌山	医療組織における人事評価制度改革の ポイント	1	67

研修名称	開催年月日	会 場	内 容	講 師	出席数
第8次社会保険労務士法改正研修会 ～これだけ押さえる！補佐人制度等実務研修会～	27.11.30	兵庫県民会館 けんみんホール	①100分で学ぶ！補佐人業務の実務 ②180分で学ぶ！補佐人として必要な憲法・民法・民事訴訟法の基本	2	181
SRとの合同研修会	27.12.11	兵庫県 中央労働センター 大ホール	「頑張る人が生産性を落としている！」 ～顧問先に長時間労働させないための処方箋～	1	112
新規入会者研修会	28.1.16	三宮研修センター	社労士会の概要、社労士法、会則について	11	62
第2回 中ブロック研修会	28.1.22	兵庫県 中央労働センター 大ホール	労使トラブル解決のための実践的手法	1	107
新規開業者研修会	28.1.30	三宮研修センター	・社労士業務のあれこれ ・先輩社労士の体験談 ・グループワーク	6	34
第2回 西ブロック研修会	28.2.2	加古川プラザホテル 2F 瀬戸の間	続：改正労働契約法への対応を考える	1	101
改正法令等研修会	28.2.16	神戸文化ホール 中ホール	労働保険、その他関係法改正	8	404
第2回 東ブロック研修会	28.2.22	尼崎商工会議所 7階 701会議室	①意外に奥深い！自賠責保険制度のしくみを知る ②介護保険法に基づく指定申請手続きの勘所	2	113
改正法令等研修会	28.2.25	神戸文化ホール 中ホール	社会保険関係、その他関係法改正	8	404

(2) 支部研修会への助成

- ① 実施支部 10 支部 ② 実施延回数 48回 ③ 延受講者数 2,400名
④ 助成支部 10 支部 ⑤ 助成総額 1,806,911円

(3) 自主的研究会等への助成

対象 7 研究会 助成金 210,000円 (7 研究会)

(4) 講師登録者数 76名

5. 電子化対策事業

(1) 電子申請なんでもヘルプデスクの設置

- ① 電話相談 平成27年4月～平成28年3月（毎週火曜日・木曜日開催）

- ② 個別研修 平成27年4月～平成28年3月（毎週火曜日・木曜日開催）※予約制

参加者40名（平成28年3月末現在）

- (2) 社労士ひょうごにて情報提供を行う。

- (3) 電子証明書の取得勧奨

入会前説明会、電子申請研修会、会報誌等で取得勧奨を行う。

電子証明書（新証明書）取得者503名（平成28年3月末現在）

6. 職域拡大に関する事業

- (1) 平成27年度 行政協力・業務協力等の実施

- ① 年金事務所等における年金相談・窓口業務

・年金事務所（10事務所） 平成27年4月～平成28年3月

・出張相談 平成27年4月～平成28年3月

- ② 各種相談員等の選任

・厚生労働省関係 外国人雇用管理アドバイザー 4名

- (2) 総合労働相談等の実施

- ① 総合労働相談

本会館内で労働相談等の総合相談を行った。

毎週月・水・金曜日（但し第1、第3水曜日を除く）兵庫県社会保険労務士会館5階

回数 117回（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

相談件数 276件（平成28年3月末現在）

相談員登録者数 59名

- ② 年金相談

本会館内で年金相談を行った。

毎月第1、第3水曜日 兵庫県社会保険労務士会館5階

回数 23回（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

相談件数 63件（平成28年3月末現在）

相談員登録者数 27名

- ③ 中小企業経営労務支援センター（日本政策金融公庫 労務管理相談会）

毎月第2木曜日 日本政策金融公庫神戸支店

回数 6回（平成27年4月～平成28年3月）

相談件数 18件（平成28年3月末現在）

相談員 11名

- ④ 地域総合労働相談所

尼崎市、芦屋市、宝塚市、加古川市、たつの市

⑤ 各市町村主催による労働・年金相談

伊丹市、三田市、川西市、西宮市、芦屋市、宝塚市、明石市

7. 業務開発の推進（連合会等の事業協力を含む）

(1) 兵庫SR経営労務センター（労働保険事務組合）への協力

時 期	区 別	会 員 数			委 託 事 業 所		
		社 労 士	事 業 主	計	社 労 士	事 業 主	計
	平成28.3.31	425	1,876	2,301	28	1,876	1,904
	平成27.3.31	410	1,727	2,137	28	1,727	1,755

(2) マイナンバー制度研修会

開催日 平成27年8月10日（月）・11日（火）

場 所 兵庫県民会館

講 師 各回1名

参 加 10日（月）278名 11日（火）264名

(3) 介護事業労務管理研修会

開催日 平成28年2月3日（水）

場 所 兵庫県私学会館

講 師 1名

参 加 135名

(4) 創業支援セミナー（日本政策金融公庫）

神 戸 平成27年9月18日（金）

講 師（会員）1名

(5) 「医療労務管理相談コーナー事業」

期 間 平成27年4月1日（水）～平成28年3月31日（木） 平日の9時～17時

アドバイザー 26名

(6) 兵庫労働局「人材不足分野における人材確保のための雇用管理改善促進事業（啓発実践コース）」

期 間 平成27年5月1日（金）～平成28年3月31日（木）

(7) 兵庫県「建設業若年者入職促進・人材育成事業(処遇改善)」

期 間 平成27年4月1日（水）～平成28年3月31日（木）

8. 社会保険労務士制度の周知及び非社会保険労務士の排除

(1) 社会保険労務士制度の周知活動

① 新聞による制度のPR

・社労士制度推進月間 神戸新聞 10月25日朝刊18面1頁に社労士制度のPR、開業会員の協賛
 広告194名と4法人を掲載した。

・読売新聞 10月23日朝刊30面記事下に街頭無料相談会の案内を掲載した。

② サランラップの配布

街頭無料相談会用として、サランラップ600個を作成、配布した。

③ ティッシュの作成、配布

街頭無料相談会場での配布用として、ティッシュを作成し各500個を10月下旬、各支部（事務所）へ
 配布した。

④ 支部による街頭無料相談の実施11カ所

支部名	日	程	場 所	相談員数	相談件数
尼 崎	平成 27.11.3	10:00~16:00	あまがさきキューズモール 本館2階 花の広場前	16人	43件
伊 丹	27.11.3	10:00~16:00	伊丹ショッピングデパート2階	18人	34件
西 宮	27.11.3	10:00~16:00	アピアさかせがわ1 2階ふれあい広場	25人	62件
神戸東	27.11.3	10:00~16:00	デュオこうべ山の手 サンボルタ広場	17人	61件
神戸西	27.11.3	10:00~16:00	須磨パティオー番館1階 センターコート	22人	48件
明 石	27.10.1	10:00~16:00	アスピア明石1階アトリウム北側	17人	29件
	27.11.3	10:00~16:00	魚の棚商店街東側入り口 「人丸」店舗前	21人	29件
加古川	27.11.3	10:00~16:00	イトーヨーカドー加古川店 2階センターコート側通路	11人	7件
西 脇	27.11.3	10:00~16:00	イオンモール加西北条1階 サルビアコート	17人	22件
姫 路	27.11.3	10:00~16:00	ヤマトヤシキ姫路店1階	17人	33件
但 馬	27.11.3	10:00~16:00	コープデイズ豊岡1階	8人	10件
合 計				189人	378件

(2) 非社会保険労務士の排除

① 開業者・事務所職員の名札着用

非社会保険労務士排除のため、理事会で決定された開業社会保険労務士及び当該事務所職員の公的
 機関の手続き窓口へ出入りの際に、名札着用を前年に引き続き奨励した。

② 電話帳のチェック

NTTより掲載名簿の審査要請があり、NTT「タウンページ 社会保険労務士欄」のチェックを行っ
 た。

③ 他士業による業務侵害への対応

9. 関係組織との連携

- (1) 自由業団体連絡協議会「お悩みパーフェクト相談会」 平成27年7月25日（土） 神戸市勤労会館
参加団体10士業（弁護士会、公認会計士協会、司法書士会、行政書士会、不動産鑑定士協会、土地家
屋調査士会、税理士会、建築士事務所協会、弁理士会、社会保険労務士会）
による合同無料相談会 相談件数60件
- (2) 自由業団体連絡協議会 平成27年8月27日（木） 神戸オリエンタルホテル
参加団体10士業（弁護士会、公認会計士協会、司法書士会、行政書士会、不動産鑑定士協会、土地家
屋調査士会、税理士会、建築士事務所協会、弁理士会、社会保険労務士会）
- (3) 阪神・淡路まちづくり支援機構
参加9業種12団体（兵庫県弁護士会、大阪弁護士会、近畿税理士会、近畿司法書士会連合会、土地家
屋調査士会近畿ブロック協議会、近畿不動産鑑定士協会連合会、日本建築家協会
近畿支部、近畿建築士会協議会、日本建築士事務所協会連合会近畿ブロック協議
会、日本技術士会近畿本部、兵庫県行政書士会、兵庫県社会保険労務士会）
平成27年度定期総会 平成27年9月14日（月） エスタシオン・デ・神戸
- (4) 関係行政・団体との定期協議会
兵庫労働局 平成27年10月20日（火）
日本年金機構近畿ブロック・三宮代表年金事務所 毎月1回（8月除く）※四半期に1回近畿ブロッ
ク参加全国健康保険協会兵庫支部 平成28年2月8日（月）
日本労働組合総連合会兵庫県連合会（連合兵庫） 平成27年12月8日（火）

10. 広報に関する活動

- (1) 広報に関する事業
 - ① 会報の発行 毎月1回発行 平成27年4月（通巻430号）～平成28年3月（通巻441号）
- (2) その他の広報活動
 - ① 新聞での広報・広告
平成27年10月25日 神戸新聞朝刊
平成28年1月1日 神戸新聞朝刊 樋口会長新春名刺広告掲載
 - ② 神戸市交通局
市バス・地下鉄利用ガイド（路線図）
 - ③ サンテレビでの広報
平成27年4月～平成28年3月 テレビスポットCM120本
平成27年4月（月・水・金） ニュース番組提供
 - ④ ラジオ関西での広報

平成27年4月～平成28年3月 「三上公也の情報アサイチ！」に田中顧問がコメンテーターとして定期出演
 平成27年4月1日～平成28年3月31日 360本のCMをON-AIR

(3) 行政等団体情報の収集

(4) 平成27年度社会保険労務士制度推進月間 広報について

① 新聞

- ・10月23日(金)読売新聞(神戸版・播磨版)に街頭無料相談会会場案内を掲載
- ・10月25日(日)神戸新聞に社労士推進制度推進月間記事掲載

② サンテレビ

- ・10月23日 (金) サンテレビ「2時コレ！しっとお！？」に樋口会長出演
- ・11月3日 (火) サンテレビニュース 街頭無料相談会 (樋口会長インタビュー)

11. 福利厚生に関する事業

(1) 同好会活動状況

・ゴルフ ・囲碁 ・ハイキング ・ボウリング

対象 同好会助成金 80,000円 (4同好会)

(2) 会員相互の親睦

島根方面 一泊二日

平成27年11月7日(土)～8日(日)参加者76名

(3) 全国社会保険労務士国民年金基金加入状況 (平成28年3月末現在)

被保険者20名

(4) 小規模企業共済、中小企業退職金共済の取扱業務

12. 連合会の社会保険労務士試験実施の協力事業

(1) 第47回社会保険労務士試験

平成27年8月23日(日) 甲南大学

受験申込者数 2,265名

受験者数 1,859名

実施協力会員数 当日109名・前日準備42名

(2) 試験実施準備会議

社会保険労務士試験事務責任者会議	平成27.7.13	パレスホテル東京
試験監督・本部業務説明会	27.8.8	甲南大学
社会保険労務士試験実施地ブロック会議	27.10.15	大阪府社会保険労務士会館

13. プロジェクト等の活動

平成27年度は、

- ①成年後見センター運営部会
- ②大学教育支援事業プロジェクト
- ③電子化プロジェクト

の活動をおこなった。

- ・第4回社労士成年後見人養成講座の開催（平成28年2月～3月 計6回 受講者18名）
- ・社労士成年後見人更新講座（平成28年2月27日 受講者62名）
- ・出張授業の開催（平成27年4月～平成28年3月 高等学校（特別支援学校を含む）15校に対して23回開催、中学校1回開催）
- ・大学キャリアセミナー等（平成27年4月～平成28年3月 大学（大学校を含む）5校に対して7回開催、教職員（進路指導）に対して1回開催）

【高等学校（特別支援学校を含む）】

授業日程	学校名	受講者数
平成27.10.22	神戸市立摩耶兵庫高等学校（2回）	51
27.10.23	神戸市立摩耶兵庫高等学校（2回）	45
27.10.27	神戸市立摩耶兵庫高等学校（2回）	49
27.11.9	県立須磨東高等学校	75
27.11.11	県立西宮香風高等学校（3回）	119
27.11.13	神戸市立兵庫商業高等学校	37
27.11.16	県立伊丹西高等学校	11
27.11.19	姫路市立飾磨高等学校	224
27.12.2	県立東灘高等学校	271
27.12.11	神戸市立神港高等学校	32
27.12.14	県立農業高等学校	807
27.12.15	県立篠山産業高等学校	194
28.1.13	神戸市立摩耶兵庫高等学校	10
28.1.14	県立明石西高等学校	28
28.1.20	県立阪神昆陽特別支援学校	41
28.1.27	県立尼崎西高等学校	36
28.3.9	県立日高高等学校	31
28.3.9	県立洲本実業高等学校	162

【中学校】

授業日程	学校名	受講者数
平成28.3.23	神戸市立太田中学校	156

【大学セミナー等】

授業日程	学校名	受講者数
平成27.5.15	甲子園短期大学	48
27.8.17	県立ものづくり大学校	37
27.11.17	甲南大学	20
27.11.25	神戸女学院大学	27
27.11.27	東播磨地区進路指導委員会	38
27.12.4	甲子園短期大学	52
28.2.2	甲南大学	6
28.2.8	武庫川女子大学	30

14. その他の事業

(1) 新年賀詞交歓会

平成28年1月7日（木） エスタシオン・デ・神戸

①記念講演会 参加者 会員121名 来賓8名

講師 関西大学政策創造学部教授 白石 真澄 氏

テーマ 「少子高齢化時代における企業経営 ～女性と高齢者の活用が鍵を握る～」

②賀詞交歓会 参加者 会員175名 来賓60名

(2) 社会保険労務士の登録及び社会保険労務士法人の届出等の手続き、付記申請の受付、会員証の発行を行った。

・法人事業所24事業所（平成28年3月31日現在）